

2023年10月30日

札幌市長様
札幌市議会自由民主党議員会 様
札幌市議会民主市民連合議員会 様
札幌市議会公明党議員会 様
日本共産党札幌市議会議員団 様
維新・大地 様
札幌市議会市民ネットワーク北海道 様
市議 山口かずさ 様
未来さっぽろ 様

新日本スポーツ連盟北海道連盟（北海道スポーツ連盟）
理事長 島崎 徳明

札幌五輪招致に関する件及びスポーツ施設の改善等 に関する要請書

新日本スポーツ連盟北海道連盟には、スキー、登山、テニス、卓球、野球、ウォーキング、ランニング等のスポーツ愛好者約2,000人が組織されています。北海道のスポーツの民主的発展とスポーツ技術・理論の普及・向上をめざして活動しています。

さて、札幌五輪招致に関する件及び私達スポーツ愛好者が日常においてスポーツ活動を行う際に支障を来している事項及び公共スポーツ施設の改善等について、下記のとおり要望をとりまとめましたので、適切な対応をとられますことを要請いたします。

要請団体

新日本スポーツ連盟北海道連盟
北海道道央地区勤労者山岳連盟
北海道勤労者スキー協議会
北海道野球協議会
札幌ゆっくり～ずRC

20231127 札幌市スポーツ施設改善要望 懇談会

令和5年(2023年)11月27日
札 企 第1110号

新日本スポーツ連盟北海道連盟(北海道スポーツ連盟)

理事長 島崎 徳明 様

札幌市長 秋元 克広

スポーツ施設の改善等に関する要請書回答 (R5)

2030年2034年札幌五輪招致について

1 冬季五輪招致に関するJOC山下会長と札幌市長の表明について

私たちは、札幌市民の賛否を第三者機関で実施するように求めてきました。

10月11日に突然、山下JOC会長と札幌市長が、2030年冬季五輪招致断念、2034年以降の可能性を探ると表明。

今まで、札幌市は2030年冬季五輪招致に向けて、市民の理解を推進し、住民の意向を確認して行くと言明していたにも関わらず、国際オリンピック委員会の候補地を巡る状況が札幌不利と判断したら、即、2034年招致の可能性を探ると言い出しました。

正に、これは、市民無視の、何が何でも冬季五輪誘致の姿勢そのものではないかと指摘せざるを得ません。

2030年招致を断念すると判断した主な根拠は何ですか？

また、2030年招致断念を踏まえて、改めて、2034年やそれ以降の開催に対する札幌市民の賛否を第三者機関で実施するように求めます。

2030年大会招致については、昨年後半に東京2020大会の一連の事案が発覚したことによる、オリンピックそのものに対する不信感の高まりを受け、クリーンな大会の実現に向けた大会運営の見直し案の策定を進めると共に、市民理解の促進に努めてきたところです。

しかしながら、招致に対する市民の理解が十分に広がったとは言い切れない状況であることを踏まえ、JOC 山下会長からの提案を受け、2030年大会招致を断念することとしました。

今後は、国際情勢やIOCの動向を踏まえ、その後の対応について、改めて地元関係者等と協議を行うこととしております。

なお、具体的な招致年次を定めて活動する際は、改めて民意の確認を行う考えですが、その手法については、市民の意向の的確な把握や市民参加の在り方などの観点から、引き続き検討を進めて参ります。

ス) 招致推進部調整課

2 アイスリンク計画と市民のスポーツ振興について

月寒体育館や美香保体育館の移転新設によりアイスリンクの恒常的な活用を図る計画が浮上しているが、2030年冬季五輪に併せての計画で有りながら、「招致が実現しない場合でも2026年着工、2028年完成させる。」としている。

その経費は膨大である。月寒体育館や美香保体育館の移転新設に掛かる費用（市費並びに国費等）は幾らですか。

各施設の立地場所や規模、導入機能などについては、今後策定する各基本計画等において具体的に検討していくこととしており、現時点では更新に係る費用は未定です。

ス) 施設整備担当部施設整備担当課

2034年も招致は厳しいとされる状況の中で、冬季五輪を前提とする施設、アイスリンク優先の施設計画でなく、市民のスポーツ振興に向けて、老朽化した体育館や、プール施設、藻岩スキー場の整備などにも計画的に行うべきと考えます。

札幌市が所管する体育館やプールなどのスポーツ施設の今後の配置活用については、「札幌市スポーツ施設配置活用実施方針（令和3年度策定）」により、対応について整理しております。

なお、市有スポーツ施設のなかで更新時期が近づいており対応の具体化が必要となっているアイスリンク施設を対象に、この度「アイスリンク基本構想」を策定することとしております。

ス) 施設整備担当部施設整備担当課

3 ウィンタースポーツの振興について

札幌市のウィンタースポーツ実施率は2022年目標値25%に対し、2021年実績値19.5%で、2017年以降ほとんど変化がない状況です。（札幌市スポーツ推進計画改訂版より）

「冬季オリンピック・パラリンピックの開催はスポーツを始めようと思う人が増加するような取組を官民共同で加速する効果があると考えており、例えば、ウォーキングや歩くスキーなど気軽に運動を楽しめる機会や環境づくり、子どもたちの運動習慣づくり、アスリートの発掘・育成事業などの取組を検討しております。これにより、市民の皆さまが気軽にスポーツをできる環境を整備し、運動習慣の定着にもつながると考えており、ひいては冬季スポーツの参加人口増加にも寄与するものと考えております。…回答 ス)招致推進部計画担当課、ス)スポーツ部企画事業課

この1年間、ウィンタースポーツの環境整備をした会場と整備費をお聞きしたい。

手稲区の星置スケート場におきましては、令和5年度に約1億円をかけて、天井断熱材・塗装の改修、アイスリンクの氷の張替えを行っております。

また、市民が気軽に歩くスキーを実施できるように、白旗山競技場及び中島公園に歩くスキーコースを整備し、令和5年度は約1千万円を支出するなど、ウィンタースポーツの振興に取り組んでおります。

ス) スポーツ部施設課、ス) スポーツ部スポーツ振興担当課

令和4年度に実施した市民アンケートでは、ウインタースポーツ実施の阻害要因として、ウインタースポーツ実施に係る経済的負担や、スキー場などの施設へのアクセス性を挙げる回答が多くなっています。

こうした市民意見を踏まえ、令和5年度はウインタースポーツ施設利用料の助成対象施設や用具レンタル料の対象者の拡大、裾野拡大に向けた、ウインタースポーツ体験会などの開催回数や定員の増加に取り組んでおります。

また、今後も市内スポーツ施設で気軽に行うことができる歩くスキーやカーリング、スケートなどの体験機会の創出に取り組んでまいります。

ス) スポーツ部企画事業課、ス) スポーツ部スポーツ振興担当

4 冬季五輪開催の目的について

冬季五輪開催の目的について、「地方創生の起爆剤」と謳い、且つ、人口減少・新たなエネルギー社会の構築などの機会である、としています。また、ウインタースポーツ都市として地位の確立とも述べています。

ウインタースポーツ都市とは、冬季五輪誘致のための街づくりなのか、市民の為のウインタースポーツ都市なのかが私たちスポーツ関係者としては関心のあるところです。

札幌市内で、計画では五輪開催後に市民が使える会場・施設と種目や利用人数、規模をお知らせ頂きたい。

2030 北海道・札幌オリンピック・パラリンピック冬季競技大会概要(案)更新版の施設整備の内容は、既に市民利用が盛んな施設の老朽化等に伴う更新・改修であり、全ての施設が市民の皆さまに引き続き利用いただける施設です。

ス) 招致推進部調整課

また、計画にすら上がっていない、藻岩スキー場の現状はウインタースポーツ都市とはとても言えない状況である。その改造計画はあるのですか？

本市では、これまで藻岩山スキー場の運営の在り方について検討してきたところですが、持続可能な運営体制を構築するための手法として、今年度、新たに藻岩山スキー場の運営に参入する事業者の公募を行う予定です。持続可能な運営体制を構築したうえで、老朽化したロッジやリフトのリニューアルを進めてまいります。

ス) スポーツ部企画事業課

5 オリンピックと平和について

ロシアのウクライナ侵略が1年半以上続きいています。また、ハマスとイスラエルとの戦争がはじまり、ガザなどで多くの市民が殺されています。一刻も早い停戦が望まれます。

こうした中で、札幌市は「平和の祭典」の目的実現の為、国際社会やJPC、IOCへどのように働きかけてきたか 具体的な取り組みをしてきたか明示していただきたい。

オリンピック憲章において、「オリンピック・ムーブメントの目的は、平和でより良い世界の構築に貢献すること」と記載されております。

札幌市としては、オリンピック・パラリンピックを通じて、世界平和の実現に向けて取り組むようIOC等関係団体に働きかけてまいります。

また、札幌市におきましても、2030年大会招致・開催を通して、世界平和、気候変動、人権、紛争や分断など世界的な社会課題の解決の重要性について日本国内、そして世界に発信するとともに、課題解決に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

ス)招致推進部計画担当課

オリンピック憲章において、「オリンピック・ムーブメントの目的は、平和でより良い世界の構築に貢献すること」と記載されております。

札幌市としては、こうしたオリンピック憲章の趣旨も踏まえ、2030年の大会概要案を作成し、招致活動を通じて、IOCをはじめとした関係団体に共有してきたところ です。

また、市内小中学校を対象として実施しているオリンピック・パラリンピック教育においても、世界平和の重要性を記載した副教材を用いた取組を行っている ところです。こうした取り組みについて、IOCをはじめとした関係団体にも共有しております。

ス) 招致推進部プロジェクト担当

6 東京五輪の汚職について

昨年私どもは「札幌五輪を2030年に名乗り出るのは、東京オリンピックに関する疑問点（汚職の実態解明、責任問題、JOCの体質等）の解明が進んでからではないかと考えますが如何ですか。」と問いかけました。多くの市民が真の解明を求めていると思いま す。

「東京大会の贈収賄事件は、東京大会組織委員会に関する個人的事案であり、現在の札幌の招致活動と直接的な関係はないもの…」 「2030年大会の招致を進めるにあたっては、市民・道民・国民が抱えている懸念や不安を払拭することが最も重要であり、そのためには、透明性・公正性がしっかり担保された大会を実現することが不可欠…」 ス)招致推進部戦略誘致担当課

との回答がありました。

「東京大会の贈収賄事件は、東京大会組織委員会に関する個人的事案」との認識では、市民が東京大会組織委員会や東京都に求めている「汚職の構造」解明には至らない、のではないか。

組織的な汚職の構造を解明し、責任を明確にして、新しいJOCなりで再出発することが最低の条件である、と考えます。

その後、冬季五輪札幌誘致に関して、様々な国内の会議の中で、透明性・公正性等を謳ってきたが、誘致の透明性も大切である。今回、2030年誘致断念について、どのようなプロセスで「2030年断念、2034年誘致」となったのか、又、市議会に諮っての判断であったかについてお聞きします。

市民が東京大会組織委員会や東京都に求めている「汚職の構造」の解明については、東京都による調査が行われており、その結果(財政援助団体等監査報告書、東京2020大会テストイベントに係る談合報道に関する調査報告書)が公表されているところです。

札幌市としても東京2020大会に関連する事案の背景・要因等を分析し、それを踏まえ、クリーンで新しい形の大会運営のための『北海道・札幌オリンピック・パラリンピック冬季競技大会に向けた大会運営見直し案(令和5年(2023年)10月30日版)』を策定、公表しました。

併せて、説明会や公開討論会等を通じて、札幌が目指すクリーンな大会の実現や、大会の開催意義等について、市民への説明に努めて参りました。

しかしながら、IOCによる2030年大会の開催地決定時期が近づく中、招致に対する理解が十分広がったとは言い切れない状況であり、JOC 山下会長から、2030年大会招致を中止し、2034年以降の冬季大会招致に変更すべきではないかと提案があったことから、2030年大会招致を断念し、2034年以降の冬季大会開催の可能性を探ることで合意し、市議会を始め、関係団体等については、速やかに状況の報告をしてきたところです。

ス) 招致推進部ガバナンス担当課、ス) 招致推進部調整課

最後に、「世界が驚く、冬にしよう！」は市民からすると、冬季五輪の有無にかかわらず、世界一の豪雪都市札幌、そこに住む200万人の市民が、冬季も快適で、雪や氷を生活やスポーツで楽しんでいる という驚きの都市であることを発信したいし、実現したい。

【登山関係】

1. 札幌市の施設にスポーツクライミングウォールの設置を

2015年9月の明治大学教養論集「スポーツクライミング競技における公共施設の重要性」では、日本全国の競技人口は約50万人と推定され、老若男女に人気ある生涯スポーツです。スポーツクライミングの歴史は古く、1989年に初めてワールドカップが開催されリードクライミング競技のみで実施されました。翌1998年にスピード、1999年にボルタリングが追加になり現在に至っています。日本においても1996年(平成8年3月)にスポーツクライミング用人工壁(室内トレーニング用)が設置されています。

このような歴史を持っているスポーツクライミング競技は国際的に人気もあり、東京オリンピックの正式種目に追加されました。東京オリンピック後の競技人口は70万人ともいわれ、柔道や剣道の競技人口に肩を並べるような人数になっています。パリオリンピックにも継続して正式種目に残っています。現在、日本の国別ランクはリード・ボルタリングの種目に於いて上位国に位置付けられています。施設の充実で残りのスピード種目も上位に来るのではないのでしょうか。

このような状況を鑑みて「国際的な大会ができ、多様な練習が可能なクライミングウォール」「他の競技と競合しない独立したスペースを持つクライミングウォール」の設置を強く求めます。

札幌にあるクライミングの公共施設は「きたえーる」のみで、全国的なイベント・大会が優先されるため、国体北海道ブロック予選や札幌市民体育大会では借りることが困難な状況です。下記はきたえーると私たちが要望する規格の比較です。

「きたえーる」ウォールの規模		要望するウォールの規模	
高さ	15 m	15m	7m
幅	6 m	10m	10m
形状	垂直	斜度 120～130 度で 手前せり出しから 5m 出ること	

また、ウォールの規模以外の要望としてフローアは20m×20mの広さを確保、大会等の際は隣との壁を外して、観客席が取れることが望ましいと考えています。前述した規模等は屋内を想定したものですが、十分な雨対策が行えれば野外という選択もあるのではないのでしょうか。

先般、北海道新聞に載っていた「新月寒体育館」建設地に札幌ドーム敷地内に整備するとの記事を見ました。この機会に是非とも、世界的に人気が高まってきているスポーツクライミング(全世界の競技人口2500万人)の施設拡充を考えてみてください。そして施設が充実することで、大規模な国際大会の招致もできるのではないのでしょうか。

現時点ではスポーツクライミングウォールの設置予定はございません。

ス) スポーツ部施設課

2, さっぽろ自然歩道について

本年は札幌市民や観光客が多く訪れるであろうと思うルートを確認しました。以下は今回確認したルートです。

三角山(山の手入口・宮の森入口)、円山(八十八カ所入口)、藻岩山(旭山公園駐車場入口・慈啓会病院入口)の5カ所の登山道案内板を確認しました。いずれも大変見やすい案内図に替えて頂きありがとうございました。

今回お願いしたいのは、円山の八十八カ所入口に木製案内図(札幌周辺自然歩道・円山～藻岩山ルート)の一部分が消えて見えません。登山する人には大変参考になる案内図ですので早急の対応をお願い致します。

自然歩道等の各施設につきましては、毎年劣化状況を点検し、修繕しております。当該木製案内図の表記につきましても、登山者にわかりやすく案内できるよう印字方法等検討し、対応してまいります。

建) みどりの推進部みどりの管理課

1, 小学生スキーリフト割引クーポンについて

札幌市は、さっぽろっ子ウインタースポーツ料金助成として、小学生にスキーリフト助成クーポン(1000円引き)を配布しています。全学年対象ですがシーズン中一人一枚のみの配布となっています。子供達にスキーの楽しさを知ってもらうためには、複数回スキー場へ行って滑りを体験してもらいたいと思います。

札幌市の主なスキー場の小学生のリフト料金は次のような状況です。

- 札幌藻岩山スキー場 12回券 3000円
- 札幌国際スキー場 1日券 1800円
- テイネススキー場 1日券 3900円

子育て世代にとっては、子供のリフト代は大きな負担となります。希望する子供に複数枚の割引クーポンの配布をお願い致します。

スキーリフト助成クーポン(以下「クーポン」という。)に関しましては、現在までに配付対象者を全小学生まで拡大し、クーポン利用可能施設も令和4年度は9施設であったところ、令和5年度は11施設まで拡充するなど、より多くの子どもがクーポンを利用できるよう様々な取組を行ってきたところです。

本事業は、子どもがスキーに親しむためのきっかけを創出し、ウインタースポーツの普及・振興を目的としていることから、クーポンの複数枚の配付を行う予定はありませんが、引き続き多くの子どもたちがクーポンを利用できるよう努めてまいります。

ス) スポーツ部スポーツ振興担当課

2, 中学校スキー授業実施について

札幌市内の中学校では、スキー授業を実施しているところとしていないところがあります。スノースポーツを若い世代に普及させていくためにも、多くの中学校でスキー授業を実施していく必要があると考えます。また、実施している学校においては、バス代リフト代スキー用具の購入と保護者の負担が大きくなっているのも事実です。

多くの中学校でスキー授業を実施し、バス代リフト代の補助、スキー用具のレンタル等の実施もお願い致します。

中学生年代のスキー振興の一環として、スポーツ局は中学校におけるスキー実施校数の維持・向上を目指しています。中学校におけるスキー実施については、専門的な指導者不足や教員の負担軽減が現在の課題と認識しております。そのため、現在スキー授業を対象にインストラクターを派遣する事業を実施しており、次年度にはより充実した支援を検討しています。

また、スキー授業は各中学校が授業の一環として行うもので、授業内で使用する用具やバス代・リフト券についての補助は、現在のところ実施する予定はありませんが、中学校のスキー実施校数の増加に向けて、今後もインストラクター派遣を中心に支援を継続していきます。

ス) スポーツ部スポーツ振興担当課

【ランニング関係】

- 1 Fビレッジの開設により、陽だまりロード、白石こころロード、エルフィンロードの利用者が増加している。更に冬季間の利用者も増えています。

昨年の市の回答は「広島ボールパークの開業に伴う利用者の増加への対応については、関係部局と連携して対応を検討してまいります。

政) 総合交通計画部交通計画課、建) 総務部自転車対策担当課

白石こころ一ど、陽だまりロード、エルフィンロードは、自転車歩行者専用道路として、サイクリングやジョギング、散歩などの様々な利用方法で季節を感じながら楽しむことができる市民の憩いの場となっています。このため、それぞれの利用者が自転車はスピードを出さない、歩行者は横1列になって歩かないなどの配慮をするようお願いするとともに、これらのルールやマナーを多くの市民に守っていただき、自転車・歩行者の双方が安全に利用できるよう、自転車は中央寄りを左側通行、歩行者は路肩寄りを右側通行するルールを設けています。

札幌市では、これらのルールやマナーを多くの市民に守っていただくために、広報誌やホームページでお知らせするとともに、現地では通行方法を示す自転車・歩行者マークや中央線などを路面に表示するほか、看板標識を設置しています。また、トイレについては、白石こころ一どなどの沿道に隣接する公園に誰もが利用できるトイレを設置しています。

令和5年度に札幌市内区間である陽だまりロード及び白石こころ一どにおいて交通量を確認したところ、Fビレッジの開設後に利用者の増加傾向は見られませんでした。引き続き舗装や休憩施設の補修、樹木の剪定などを計画的に行うとともに、当該道路の利用状況を注視してまいります。

政) 総合交通計画部交通計画課、建) 総務部自転車対策担当課

1) その上で、再度、陽だまりロード 厚別川に架かる「虹の橋」にロードヒーティング設置を求めたい。白石こころード 環状通りに架かる「環状夢の橋」にはロードヒーティングが設置されていることから、「虹の橋」にも設置を強く要望する。

この道は一般の人も通る生活道路にもなっている。冬季間、急な傾斜になっているので、滑って転ぶなどの姿が多くみられるのが実態で危険である。



厚別区 HP より

ロードヒーティングを維持するために、電気代や修繕にかかる費用が年間約 15 億円にも達しており、近年では電気代の高騰により更に増加しております。

このため、全市的に「比較的勾配の緩い箇所」や「交通量の少ない箇所」において、近年、ロードヒーティングの停止を進めているところであります。

他の地域からも多くの要望をいただいておりますが、現在はロードヒーティングの新設を行っておりませんので、ご理解のほどお願いいたします。

建) 雪対策室事業

2) 陽だまりロード、白石こころードの除雪の充実を

札幌市は冬季間のエルフィンロードまでの区間 13km 地点まで除雪をしておりますが、今までしていなかったエルフィンロードの除雪も北広島市に要望しています。札幌市と北広島市の協働で、さらなる除雪の徹底を要望します。

札幌市では、ほぼ連続した降雪で、積雪深が 10cm を超え、積雪により歩行者の歩行が困難となる場合などに歩道除雪を実施しております。

陽だまりロード、白石こころードの札幌市域の除雪につきましては、歩道除雪と同じ出動基準で除雪を実施しております。

建) 雪対策室事業

2, 平岡梅公園 が冬季も区民が歩行・ウォークなどで使用出来るように除雪を要望します。主要な通路の除雪と第二駐車場の除雪です。

昨年までは第二駐車場が雪捨て場になっていましたが、第三駐車場に捨ててくれれば解決します。

公園内の除雪は、一般的に、冬期間利用される施設がある場合や、通勤・通学などで日常的に多くの利用がある園路が整備されている場合に行っております。

平岡公園につきましては、冬期間も散歩等で利用される方が一定数いらっしゃいますが、公園内除雪の一般的な目安に該当しないことから、管理上必要な園路と公園管理事務所が近い第 4 駐車場の除雪を行っております。

ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

建) みどりの推進部みどりの管理課

その他の要望

1, 美香保体育館の移転計画について

地域に根ざして50年、昔プール、リンク、今も体育館と沢山の種目で利用されています。何よりオリンピックのレガシーです。この場所に残して改修して頂きたい。

現在、夏季はバドミントンや卓球や球技種目で市民が利用しているが、その利用実績を明らかにして欲しい。

もし、移転するのであればこの地に、現在と同程度の利用ができる体育施設を残して欲しい。

美香保体育館は、築50年が経過し、まもなく更新時期を迎えますが、現在の敷地は、体育館の建設が認められない住居系の用途地域にあり、施設の更新にあたっては、移転が必要と考えております。また、施設を更新する際は、施設の集約・複合化などによる効率的・効果的な施設整備・施設配置を進めていく方向性であることから、美香保体育館が移転した後の跡地に体育施設を残す予定はございません。

なお、令和4年度の夏季における球技種目の利用実績は、バドミントン：2,355人、卓球：13,255人、バスケットボール：2,815人、バレーボール：104人となっております。

ス) スポーツ部施設課、ス) 施設整備担当部施設整備担当課

【参考資料】

北広島市への要望(文書にて送付予定)

1, Fビレッジの開設により、陽だまりロード、白石こころード、エルフィンロードの利用者が増加している。更に冬季間の利用者(ウォーキング・ランニング)も増えています。

札幌市は冬季間のエルフィンロードまでの区間 陽だまりロード、白石こころード

13km 地点まで除雪をしております

北広島市は、今までしていなかったエルフィンロードの除雪を(18.6km)、Fビレッジ迄、札幌市とも連携して行う事を要望します。

2, エルフィンロードのトイレの増設を要望します。

3, 「自転車の駅」を、冬季間の開設を要望します。

【野球関係】

札幌市内の公園、野球グラウンドの使用に関する要望について

【大規模修繕が終わったつどーむ】

アリーナの人口芝が以前より硬く、ゲーム中、とても疲れる。評判の悪い札幌ドームの人工芝を使用しているようだが、評判の悪いモノを持ってきても、使い難いだけでは。つぎはぎのパッチワークのような感じで、見た目が悪い。以前からベースの前の土の部分が短く、スライディングの際に滑り込み難い。ベース周辺の土が少なく、人口芝の切れ目で

段差が大きい。LEDに変更されたが以前より照明が暗くなった。LEDに変更されたので照明代が安くなるのかと思われたが、以前と同じ金額。曰く電気メーターの使用量（メーター）が変わらないと言われる、それならLEDに変更した意味が無い。どこかで大量に電気を使用されていると思われる。野球をやる際に（大人）、ランニングコースが使用禁止になるが、トレーニング室も使用禁止になる。条例で決まっている。と言われるが根拠がわからない。今年からトレーニングルーム室が使えるようになったが、使っている方が少ない様子です。おかしなところにネットが張られ、グラウンドへの出入りがし難くなった（足がネットに掛かる）。

・人口芝について

人工芝については、改修費を抑えるため、札幌ドームで使用していたものを再利用しております。札幌ドームとつど一むの平面形状の違いによりつぎはぎがありますが、競技への影響が少なくなるよう、加工して敷設しております。ご理解をお願いいたします。

施設改修は予算及び緊急性を考慮し、優先順位を付けて実施しております。ベース前の土の部分の距離、ベース周辺の土量及び人工芝との切れ目の段差について、ご要望としては承りました。

・照明料金について

照明料金については、条例上で実費相当額を徴収することとしておりますが、近年の原油高騰等の影響により電気料金が上昇している中、利用者の負担とならないよう、平成9年の開館以降、照明料金を据え置いているところですので、ご理解をお願いいたします。

・野球利用時（大人）のランニングコースの利用、ネットの追加設置について

屋内アリーナの野球利用時（大人）については、ボール飛来の危険性があることから、ランニングコースの利用を禁止しておりますが、トレーニングルームについては、昨年度から開放しております。なお、アリーナのグラウンド部分と通路部分を隔てるネットの繋ぎ目に隙間があったことから、野球利用者以外の安全性も考慮し、追加でネットを設置させていただいておりますので、ご理解をお願いいたします。

ス) スポーツ部施設課

【新しく整備された農試公園の野球グラウンド】

両翼が80m、中堅が90mと大人が使用するには狭い。外野フェンスの外側にスペースがある。バックネットの外側にもスペースがある（設計の問題では）。外野が狭いので、直ぐホームランになる。少年野球を意識しているようだが、少年野球にしては広すぎる。外野フェンスが低いのでワンバウンドでフェンスを超えることが多い。外野に外に出れるゲートがあるが、鍵が掛かっていて外に出れない（折角、外野にゲートを作っても、外野手が外に出たボールを拾いに行けない）。ピッチャーマウンドの土質が柔らかく、プレートの前の土が深く掘らさり（20cmくらい）、投げ難くなる。プレートの前にゴムの板を埋めて欲しい。固定ベースが付いていない。固定ベースが無い理由は、少年野球のためと

言われるが、どこの公園も条件が一緒では。管理事務所が言うには、ベースは管理事務所
で借りられるが、利用しづらい状況です。手稲区と西区のグラウンドは全て固定ベースが無
い。整備が悪いのか、スライディングの際にズボンが破ける。

【昨年、固定ベースについて、の御解答をいただきましたが】
固定ベースの解釈が違います。固定ベースは取り外しが出来ます。

グラウンドの広さ・構造については、用地及び他施設の配置もあり、二面確保するた
めに現在の規格で設定しております。フェンスゲートについては、プレー中に野球場
利用者以外の方が入ってくる事例があり、安全のために閉鎖しておりましたが、来年度
から外野の片開きの扉に注意看板をつけ開放し状況を見ることとします。

ピッチャーマウンドの硬さについては指定管理者と協議のうえ、転圧等適切な維持管
理に努めてまいります。なお、ゴム板については、他の公園とのバランスも考慮する必
要があることから、当公園のみで行うことは考えておりませんので、ご理解の程よろし
くお願いいたします。

当野球場の仕様については、ホームベースは固定、塁ベースは脱着式の固定となっ
ておりますが、少年野球の利用も多く少年野球利用者の塁ベースの脱着と未使用時ゴム蓋
の装着などの手間を考え、置くタイプの塁ベースを貸し出す方式としておりました。来
年度は、塁ベースの固定（少年野球利用時に外す）について、少年野球も含め利用者の
意見を聞きながら、改善を考えてまいります。

建) みどりの推進部みどりの管理課

【新しく整備された前田公園の野球グラウンド】

以前から雨が降ると、水溜まりが出来やすく、水捌けが悪い。単純に土を入れる量が少
ないだけでは。1塁側と3塁側のフェンスのところに、雨が流れるための側溝があるが、
側溝の手前が高く、グラウンドに溜まった雨が、側溝まで流れない。単純にグラウンドの土が
減っているだけだと思う。一昨年までコンクリートのよう硬く、スライディングをする
とズボンが破れていた。昨年は土が柔らかくなり改善されたが、今年は以前程では無いが、
硬くなり、スライディングの際にズボンが破ける。1塁側のゲートしかないので、場外に
出たボールを取りに行くのに不便（今年は3塁側ゲートが使えるようになった）。固定ベ
ースが付いていない。管理事務所でも借りられるが、手稲稲積公園まで行くことになるので
不便な状況です。

グラウンドの水はけなどについては、プレーに支障が出ないように、指定管理者と協議
のうえ、土の補充等、適切な維持管理に努めてまいります。

前田公園の野球グラウンドは、固定ベースが設置できる仕様となっていないため、ご
利用される方が自ら持ち込みされるか、稲積公園管理事務所での貸出しとさせていただ
いております。

建) みどりの推進部みどりの管理課

【数年前に新しく整備された月寒公園坂下の野球グラウンド】

3 塁側に入出りできるゲートがあるが、1 塁側には無い（今年は 3 塁側ゲートが使えるようになった）。場外にボールがグラウンドの外に出たときに、外野にゲートがないので不便。平岡公園も同じ。

月寒公園坂下野球 1 塁側の出入りについては、ベンチ横の入口を開放しています。
平岡公園野球場に整備されているゲートは、管理用のゲートであるため通常開放して
おりません。ご不便おかけしておりますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。
建) みどりの推進部みどりの管理課

【数年前に新しく整備された月寒公園高台の野球グラウンド】

グラウンドは凹凸が激しい。単純にグラウンド整備に掛ける時間が短いのか、それとも別な理由があるのか。ベンチの壁に横板が無いので、雨が巻き込むようにベンチの中に入る。3 塁側にゲートが無いので外側に出れない。場外に出たファールボールを取りに行く際、1 塁側のゲートしか使えないので、3 塁側や外野に出るのが不便です。

グラウンドの凹凸については、プレーに支障が出ないように、指定管理者と協議のうえ、土の補充等、適切な維持管理に努めてまいります。
ダッグアウトベンチの横板については、ご不便をおかけしますが、現在設置されている仕様でのご利用をお願いいたします。
フェンスゲートについては、ご不便をおかけしますが、現在設置されているゲートからの出入りをお願いいたします。
建) みどりの推進部みどりの管理課

【数年前に新しくベンチに屋根が出来た美香保公園の野球グラウンド】

屋根が高く、庇が短いので、ベンチの中に陽が入り、日影が出来ない。子供が試合中、体調を悪くする。屋根の意味が無い。今年、試合中に大人が死亡した。熱中症による心筋梗塞の可能性があるのではないかと言われていました。

【昨年、ファールゾーンが狭いので屋根の庇が出せない、と言う意見が出ていましたが】
AとBはそんなに狭くありません。Cは狭いです。Cはほぼ、少年野球が使用しています。関係ないのでは。庇を出すと言う意味が、理解されていないのではないかと思います。日影が出来るように、庇を設置すれば良いと考えています。

施設改修は予算及び緊急性を考慮し、優先順位を付けて実施しております。ベンチの屋根の形状について、ご要望としては承りました。

ス) スポーツ部施設課

【平岡公園】

雨が降ると、セカンドの辺りに、大きな水溜まりが出来る。

プレーに支障が出ないよう、指定管理者と協議のうえ、土の補充等、適切な維持管理に努めてまいります。

建) みどりの推進部みどりの管理

【北郷公園】

今年、外野後方の歩道を歩いている人に、子どもにボールが当たったらどうするんだ、と言われました。隣にある少年野球のグラウンドは高いフェンスがあるのに、大人のグラウンドにはフェンスが無い。外野に立派な樹木がありますが、打球を追って守っている方が、衝突する可能性があります。グラウンドに樹木があるのは、北郷公園だけですが、何か、意味があるのでしょうか。外野にナイター用の照明、コンクリート製の土台があります。打球を追って守っている人が、衝突する可能性があります。ラバーのようなものを設置していただけませんか。確か、以前、藻南公園は、ラバーを巻いていたかと思います。

北郷公園野球場の外野フェンスの設置、ナイター照明土台の保護等のご要望にお応えできるよう、検討させていただきます。

建) みどりの推進部みどりの管理課

北発寒公園】

3 塁側の民家から、騒音などのクレームが多い、管理事務所からも注意をされるので困っています。ファールボールが3 塁側のフェンスを越えると、下草が長いのでボールを見つけ難い。スクラップのようなものが落ちていて、鋭利なもので足をケガする恐れがあります。

騒音に関する苦情は、野球場の早朝利用に対してのものが多くを占めている状況です。住宅街に位置している等該野球場の性質上、早朝に利用される際は、可能な限り近隣住民へのご配慮をお願いいたします。

また、騒音のほか、野球場利用者による迷惑路上駐車に関する苦情も寄せられている状況であり、自家用車にて来園される際は、園内駐車場へ停めていただくよう併せてお願いいたします。

なお、3 塁側のフェンスから先約3 mまでは公園敷地内となりますが、さらにその先については敷地外となります。敷地内にあるごみについては、処分させていただきますので、ご理解の程よろしくをお願いいたします。

建) みどりの推進部みどりの管理課

【手稲稲積公園】

外野の樹木の枝が、フェンスを越えて、グラウンド内に入っていて外野手がボールを取りに行くときに、顔に枝が当たる。外野フェンスが低い（1mくらい）。樹木にボールが当たって、グラウンドにボールが跳ね返ってくる。内野から見てみると、それが良く見えない状況です。

グラウンドに近接する一部樹木の枝が、フェンスを越えてグラウンド内に越境していることを確認しましたので、適期に剪定を行う予定です。

建) みどりの推進部みどりの管理

【屯田西公園】

外野フェンスが低く、転んだときに、フェンスが顔にあたり、危ない。今年、フェンスに激突して、顔面を骨折、大量の流血があったため、救急車を呼んだ。雨が降るとベンチの前に大量の水溜まりが出来る、セカンド周辺にも水溜まりが出来易い。

令和6年度に野球場の改修を予定しています。

激突防止のため、外野フェンス手前に土のウォーニングゾーン（幅3m）を整備いたします。

水たまりは排水施設（暗渠）の改修により改善されると思われます。

建) みどりの推進部みどりの管理課

【太平公園】

駐車場が狭いため。路上駐車をすると、警察が取り締まりに来る（月寒公園なども同じ）。テニスコートが使われている様な感じがしないので、駐車場に出来ないのかな、とも思います。

太平公園につきましては、現在施設改修工事に向けた設計を行っており、駐車場の拡幅についても検討を行っております。

太平公園をご利用の皆様には、お車の相乗りなどの路上駐車対策にご協力いただき、ご不便をおかけしているところですが、改修工事までの期間につきまして、ご協力のほどよろしくお願いたします。

建) みどりの推進部みどりの管理課

【伏古公園】

センターが狭いのですが。仮の高さ50cmくらいのネットが出来て、より狭くなりました。少年野球のグラウンドのような感じになりましたが、主な理由はどのようなものですか。

伏古公園は地区公園という種別に分類される公園です。地区公園の有料野球場は、ホームからセンターまでの距離が80～110mの規格で造成されており、伏古公園は81m程度の距離しかありません。種目に合わせてご利用される野球場を選択していただきますようお願いいたします。

また、設置しているネットは、有料施設とそれ以外との境界明示および、野球場利用中に他の公園利用者がグラウンド内へ侵入することを防ぐ目的で設置しております。安全確保等に必要と考えておりますのでご理解いただきますようお願いいたします。

建) みどりの推進部みどりの管理課

【その他の公園】

最近、星置、あいの里、もみじ台緑地、藻南、常盤は確認していませんので分かりませんが、以前から水はけが悪い。大谷地流通は狭い。豊平22条は外野後方に豊平川があり、川にボールが落ちる可能性が高い状況です。

○星置、あいの里、もみじ台緑地、藻南、常盤

プレーに支障が出ないように、指定管理者と協議のうえ、土の補充等、適切な維持管理に努めてまいります。

○大谷地流通団地東側緑地

駐車場へのご質問とご推察いたしますが、細長い敷地であるため、増設は難しいと考えております。利用者が多い場合、指定管理者にて調整等いたしますので、駐車方法へのご協力のほどお願いいたします。

○豊平川緑地野球場

周辺環境の都合上、敷地の拡張等は難しい状況です。

ご理解いただきますようお願いいたします。

建) みどりの推進部みどりの管理課

【水捌けが悪い】

一部を除き、どこのグラウンドも水捌けが悪い。土が足りない。グラウンドに尖った石が落ちている。

プレーに支障が出ないように、指定管理者と協議のうえ、土の補充等、適切な維持管理に努めてまいります。

建) みどりの推進部みどりの管理課

【ベンチが狭い】

一部を除き、どこのグラウンドもベンチが狭いし、バックなどを掛けるスペースが無い。月寒公園坂下、農試公園A・Bのようなベンチがベスト。広いし、日影も出来るし、雨が降って雫がベンチに巻き込まない（月寒公園高台は最悪な状況です。）。

利用に際して、ご不便おかけしており申し訳ございません。再整備の機会等を捉えて、状況の改善を検討してまいります。

建) みどりの推進部みどりの管理課

【外野フェンス】

新しいグラウンドでも、フェンスが低いので、ワンバウンドで、ボールが外側に出てしまう。1.8mと言われるが、根拠がわからない。小学生がフェンスによじ登り、外側に出ている。

新しいグラウンドを造成する際の外野フェンス高さについては、立入防止の観点から1.8mを標準としていますが、周囲の状況やボールの飛び出し状況に応じて高くしている事例もあります。

建) みどりの推進部造園担当課

【新しくなった公園のグラウンド】

一部を除き、どこのグラウンドも不備が多い。設計する際に、経験者が何人かで、話合っ

て欲しい。それか私達のような、使用している人間の意見を聞いて欲しい。

本市において公園再整備の設計を行う際は、地域の皆さまのご意見を極力反映できるよう、近隣町内会など公園利用者を対象とした「意見交換会」等を開催しております。

建) みどりの推進部造園担当課

【公園のグラウンドが足りないのでは】

何か所あるのか、わからないが。予約状況を見たら、公園の野球グラウンドが足りないのではないかと考えています。20年～25年前とは、使用状況が違ってきます。せっかく使用者が増えたわけだから、増やすべきではないかと考えます。一般市民が一生懸命、使わない施設を使うようになったのに、グラウンドが減って（少年野球専用グラウンドになったモノもある、吉田川、西岡中央、月寒体育館横など）、より一層利用し難いのはおかしい感じがします。

公園の野球場について、使いやすい公園や土日祝日など特定の場所・日時・時間帯に利用が集中して予約が取りづらくなっていることは推察されます。

一方で、最近の利用率は大部分の公園の野球場で土日祝日においても 80%以下となっています。

公園に有料施設としての野球場を設置するためには広い面積が必要であり、設置できる場所に限りがあるほか、整備や維持管理にも相当の費用がかかるため、施設数については今後の利用率の推移をみながら検討してまいります。

建) みどりの推進部みどりの推進課

【オリンピック誘致】

20年～25年前は。日曜日、公園の野球グラウンドを使用している人は、そんなに居なかった。日曜日にグラウンドを使う人がせつかく増えたのに、そのままの状況（それ以下）は、おかしい（数字を見て欲しい）気がします。市民のニーズから外れている、ということになるかと思えます。オリンピックを誘致して施設を作っても、利用されないモノづくりになるのではないかと考えます。

2030 北海道・札幌オリンピック・パラリンピック冬季競技大会概要(案)更新版の施設整備の内容は、既に市民利用が盛んな施設の老朽化等に伴う更新・改修であり、大会開催の有無にかかわらず、将来実施するものです。2030年大会招致は中止となりましたが、市民の皆さまにより長く活用いただけるような更新・改修を引き続き検討してまいります。

ス) 招致推進部計画担当